

03j 品質確保のためのレビューテスト技術 ～基本技術からユーザ視点の受入・移行の留意点まで～

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室（住所：〒850-0032 長崎市興善町4番6号）
・講師	富士通ラーニングメディア（FLM）講師：谷川 直仁
・開催月日	2023年7月12日（水）・13日（木）・14日（金）
・実施時間・日数	9:30 ～ 17:30（7時間/日）・3日間（21時間）
・受講料（税別）	78,800円
・教材料（税別）	5,000円

2. 対象者

- ・プログラムの設計および開発作業を担当する方。
- ・受入れテスト、システム移行を担当する方。特にテスト作業について理解を深めたい方。

3. カリキュラムの概要

プログラムの品質を確保するためのレビューとテストの基本的な技術（レビューの進め方、テスト技法）について、講義と演習を通じて学習します。演習はグループ形式でレビューやテスト技法の確認・テスト項目抽出・品質評価などを行い、講義内容の理解を深めます。また、ユーザ視点に基づいて、発注したシステムを適切に受け入れ、スムーズに移行していくためのポイントも、講義および演習で学習します。システムテストやユーザー受け入れテストの目的、テストの観点、評価方法、移行の作業内容などを理解するとともに、テストの重要性や作業内容について、ベンダー・ユーザの両方の視点から学習します。

4. カリキュラムの詳細

3日間（21時間）

	科目	時間	科目の内容
7月12日	ソフトウェアの品質管理	1.0	1 ソフトウェアの品質問題とその影響 2 ソフトウェアの品質とは 3 ソフトウェアの品質管理とは 4 プロダクト品質を向上させるレビューとテスト 5 開発工程におけるレビューとテスト
	レビュー技術	3.0	1 プログラム開発におけるレビューの概要 2 プログラム開発におけるレビュー作業の概要 【演習】
	テスト技術	3.0	1 テストの概要 2 テスト設計技法 3 プログラム開発におけるテスト作業 【演習】
7月13日	テスト技術（前日の続き）	3.5	1 テストの概要 2 テスト設計技法 3 プログラム開発におけるテスト作業 【演習】
	プログラムの品質評価	3.5	1 プログラムの品質評価とは 2 評価の手順と観点 3 品質データの分析 4 テストの完了判定 5 評価結果に対する処置 【演習】

	科目	時間	科目の内容
7 月 14 日	システムテスト、ユーザー受け入れテスト	3.5	1 システムテスト、受け入れテスト 2 受け入れテストの目的と未実施時の影響 3 受け入れテスト計画書 4 ユーザー受け入れテスト環境 5 受け入れテストに必要な観点 【演習】 6 ユーザー受け入れテストデータ 7 システムテスト結果の評価 8 受け入れテスト 成功のポイント 9 章まとめ
	システム移行、業務移行のポイント	3.5	1 システム移行と業務移行 2 システム移行の対象 3 移行計画書 4 移行プロジェクト体制 5 移行リハーサル 6 運用・保守への引き継ぎ 7 システム移行 8 章まとめ
	計	21.0Hr	

5. 使用教材

プログラム開発におけるレビュー・テスト技術の基礎
 情報システム部門のためのテスト基礎～受入・移行の留意点～

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

- ①プログラムの品質を管理するとはどのようなことか理解する。
- ②プログラム開発作業におけるレビューをする。
- ③プログラムのテストを行うためのテスト項目の抽出をする。
- ④テスト結果を評価し、リーダーに対して結果報告をする。
- ⑤システムテストやユーザー受け入れテストを計画、実施し、適切な受け入れを行うことができる。
- ⑥システム移行を計画し、システム移行や業務移行を行うことができる。

7. レベル

ITSS:共通スキル - [*]テクノロジー/メソドロジ【レベル:1】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名